

巢山古墳出土遺物一覧表

No.	名称	調査区	法量(cm)	加工痕	備考	サムネイル
1	部材	0502	108×16×5	ほぞ穴2	端部一方欠損、断面はL字形	
2	部材	0502	248×14×6	端部一方は斜め切り取り	端部一方欠損、断面はL字形	
3	部材	0703-2	272×15×7	ほぞ穴5		
4	不明木製品	0501	23×27×11		人形（胴部）？	
5	部材	0502	247×13×7	ほぞ穴5、両端部くびれ加工	柱材	
6	部材	0502	226×13×3	中央ほぞ穴2、端部ほぞ穴1	未貫ほぞ穴1	
7	部材	0502	266×15×4	ほぞ穴5、端部ほぞ穴欠損	端部欠損	
8	部材	0502	189×12×3	ほぞ穴3		
9	掘棒	0401	140×6×4	両端に刃部あり、両端部くびれ加工	一部炭化	
10	部材	0703-1	98×8×6	ほぞ穴4、未貫通ほぞ穴あり	両端部欠損、L字形の溝加工痕	
11	部材	0703-1	61×6×4	ほぞ穴2		
12	部材	0703-1	67×5×4	ほぞ穴2、端部一方尖らす		
13	部材	0703-2	92×11×8	ほぞ穴1、刳込み1、両小口に面取り施す	船部材？	
14	豎板	0502	210×78×25	縄掛け突起1、ほぞ穴に樹皮を入れ込む	円形・帯文様を配し直弧文	
15	舷側板	0502	370×45×5	刳り込みあり、穿孔7(うち3はほぞ穴に板木と樹皮を入れ込む)、板側面から穿孔2	円形・帯文様を配し鍵手文、赤色顔料付着	
16	舷側板	0502	190×38×5	ほぞ穴3(1ヶ所端部欠損)	円形・帯文様	

No.	名称	調査区	法量(cm)	加工痕	備考	サムネイル
17	水鳥形埴輪	0302	47×61×30	円筒部に半円透かし2、 円形透かし	有黒斑、胴部欠損	
18	水鳥形埴輪	0302	46×59×31	円形透かし、半円形透かし	赤色顔料付着痕(顔付近)、一部欠損	
19	水鳥形埴輪	0302	35×46×21	透かしあり、穿孔あり	一部欠損	
20	蓋形埴輪	0302・0304	90×96×96	沈線、線刻あり	立飾りに赤色顔料痕	
21	蓋形埴輪	0304西 拡張部	90×96×96	台部の4方向に円形透かし、 沈線あり、線刻あり、飾り板に正方形の透かし	肋木4ヶ所欠損、 破片多数	
22	蓋形埴輪	0304	90×96×96	線刻あり	有黒斑あり	
23	蓋形埴輪	0304	102×90×102	台部の4方向に円形透かし	肋木先端が凸形	
24	盾形埴輪	0302・0304	96×58×36	2段・4段・6段に円形透かし、 盾面に直弧文		
25	家形埴輪	0302・0304	32×39×50	沈線あり	小型切妻造り	
26	家形埴輪	0304	48×79×73	沈線あり、屋根に網代表現	入母屋造り	

No.	名称	調査区	法量(cm)	加工痕	備考	サムネイル
27	家形埴輪	0302・0304	48×72×62	沈線あり、裾廻り突帯の下に刺突痕のような痕跡2ヶ所	入母屋造り	
28	家形埴輪	0304	35×65×69		二階建て切妻造り	
29	家形埴輪	0304	32×69×69	沈線あり	二階建て切妻造り	
30	家形埴輪	0302・0304	43×55×66	沈線あり	入母屋造り	
31	罎形埴輪	0302・0304	60×50×29	沈線あり		
32	罎形埴輪	304	68×62×30	沈線あり		
33	柵形埴輪	0304	40×18×34	山形突起11~12ヶ所、線刻あり、2方向に円形透かし、内面接合痕あり	2段タガで平面は楕円形	
34	柵形埴輪	0304	30×16×34	2方向に円形透かし、内面底部指頭圧痕	外面に一部有黒斑	
35	家形埴輪	西造出	103×61×56	屋根・網代表現あり		
36	家形埴輪	西造出	91×67×50	屋根頂上部中央内側に閉塞痕あり、入口にひさしとひれ飾り線刻、柱間に二重線刻を4条施す	破風頂頭部屋根側に一部黒斑、破風板屋根側・壁面中央に赤色顔料	